

横浜新道 常盤台地区土質地質調査

積 算 内 訳 書

令和 5年 2月

東日本高速道路株式会社 関東支社

京浜管理事務所

概 要

1. 調査等業務名 横浜新道 常盤台地区土質地質調査

2. 路線名 横浜新道 (一般国道1号)

3. 施工箇所 (自) 横浜市 保土ヶ谷区 常盤台
(至) 横浜市 保土ヶ谷区 常盤台

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

4. 施工内容	調査ボーリング	95m
	標準貫入試験	83回
	サンプリング	2本
	孔内水平載荷試験	8回
	物理検層	25m
	室内土質試験	16シリーズ
	調査ボーリング解析	83m
	物理検層解析 PS検層	25m
	設計打合せ	1式
	国土地盤情報データベース検定	1式

5. 期 間 自 令和 5年 4月 12日 ~ 至 令和 6年 2月 5日 (300日間)

調査等業務名	横浜新道 常盤台地区土質地質調査
--------	------------------

工種・名称・細目	単位	数量	金額	摘要
土質地質調査業務				
土質地質調査	式	1	6,924,783	
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	26		
調査ボーリング 砂・砂質土 φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	8		
調査ボーリング 礫混じり土砂 φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	1		
調査ボーリング 固結シルト・固結粘土 φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	2		
調査ボーリング 軟岩 φ 66 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	21		
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	11		
調査ボーリング 礫混じり土砂 φ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	2		
調査ボーリング 固結シルト・固結粘土 φ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	2		
調査ボーリング 軟岩 φ 86 mm 鉛直下方 オールコアリング	m	10		
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 116 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	11		
調査ボーリング 礫混じり土砂 φ 116 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	1		
標準貫入試験 粘性土・シルト	回	37		
標準貫入試験 砂・砂質土	回	8		
標準貫入試験 礫混じり土砂	回	3		
標準貫入試験 固結シルト・固結粘土	回	4		
標準貫入試験 軟岩	回	31		
サンプリング 二重管式	本	2		
孔内水平載荷試験(低圧載荷)	回	4		
孔内水平載荷試験(中圧載荷)	回	4		
物理検層 PS検層	m	25		
土質試験 土粒子の密度試験方法	シリーズ	4		
土質試験 土の粒度試験方法(ふるい～沈降分析) 試料0.5kg以下	シリーズ	4		
土質試験 土の液性限界・塑性限界試験方法	シリーズ	4		
土質試験 土の一軸圧縮試験方法(粘性土)	シリーズ	2		
土質試験 土の湿潤密度試験方法	シリーズ	2		
報告書作成(印刷製本費)	式	1		
準備及び跡片付け	式	1		
環境保全	箇所	7		
調査孔閉塞	箇所	9		
足場仮設 平坦足場(高さ0.3m以下)	箇所	7		
現場内小運搬	地点	7		
機械等運搬	式	1		
交通費・日当・宿泊費	式	1	86,105	
土質地質調査 交通費・日当・宿泊費	式	1		
諸経費	式	1	3,372,237	
国土地盤情報データベース検定	式	1	14,000	
国土地盤情報データベース検定 有資格	式	1		
技術業務・直接人件費	式	1	767,937	
実施調査計画(A)	km	0.22		
調査総合解析(A)	km	0.22		
調査ボーリング解析	m	83		

調査等業務名	横浜新道 常盤台地区土質地質調査
--------	------------------

工 種 ・ 名 称 ・ 細 目	単 位	数 量	金 額	摘 要
物理検層解析 P S 検層	m	25		
技術業務 設計打合せ	式	1		
技術業務・直接経費	式	1	8,000	
技術業務 交通費・日当・宿泊費	式	1		
その他原価	式	1	413,504	
一般管理費等	式	1	633,434	
合計	式	1	12,220,000	